

農業委員会事務局 令和5年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

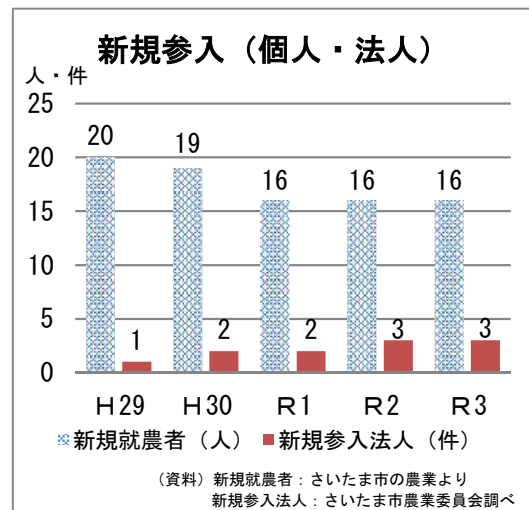
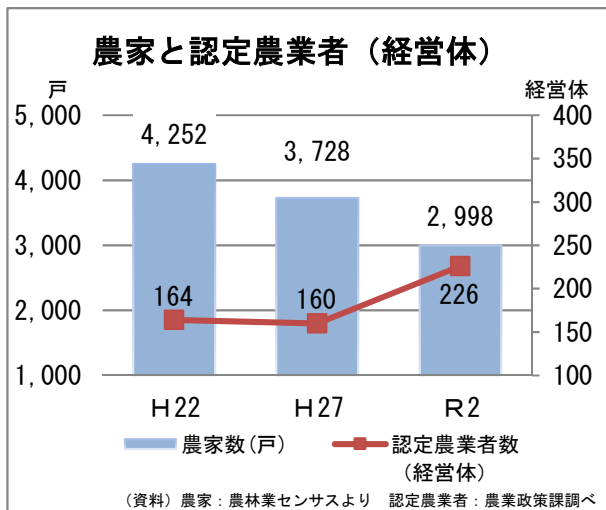
農業従事者の高齢化、担い手不足、農地の減少など農業を取り巻く環境が非常に厳しい状況にある中、都市農業の振興と発展を図るためには、農業の持つ多面的な機能を生かしながら、限られた資源である農地を適正かつ効率的に利用することが求められています。

そのため、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動を通じて、担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など農地利用の最適化を推進していく必要があります。

(1) 農地等の利用の最適化の推進

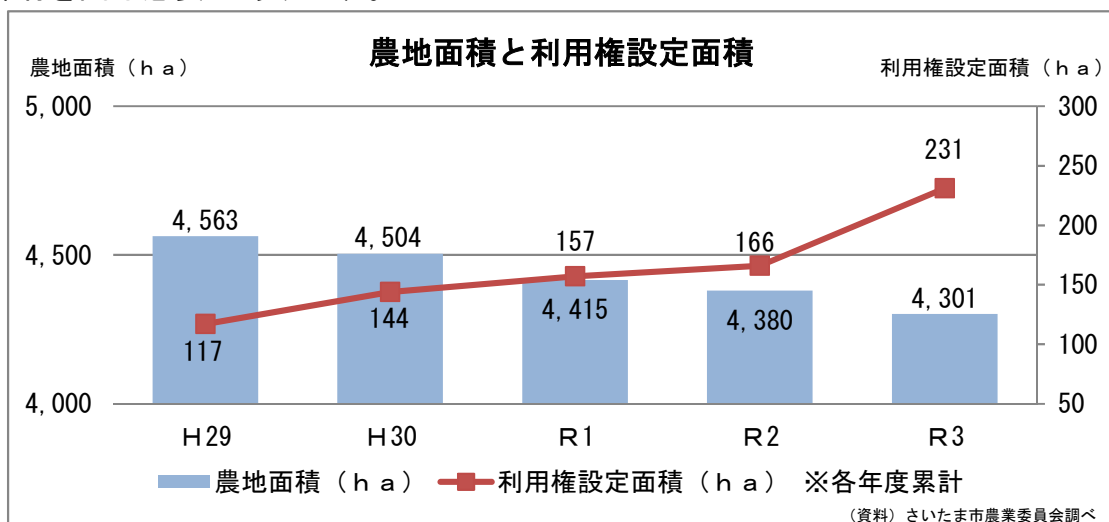
① 認定農業者等の担い手の確保

効率的で安定的な農業経営を目指す担い手の確保と新規就農者の参入の促進を、農業委員、農地利用最適化推進委員の支援のもとで進めていく必要があります。



② 農地の効率的な利用の促進

農地面積が減少する中、農地の適正かつ効率的な利用を促進するため、利用権の設定等を通じて、担い手への農地利用の集積・集約化や遊休農地の発生防止・解消を図る必要があります。



2. 基本方針・区分別主要事業

農地法等の法令業務を適正に執行し、優良農地の保全を図るとともに、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地利用の最適化の推進を農業委員と農地利用最適化推進委員の連携による活動を通して進めます。

(1) 農地等の利用の最適化の推進

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和5年度	令和4年度	説明	概要掲載ページ
1		農地利用最適化推進事業 〔農業振興課〕	30,059 (28,570)	31,074 (29,110)	担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地利用の最適化を推進します。	Ⅱ-563

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容	コスト削減額
農業振興課	農地利用最適化推進事業における印刷製本費及び通信運搬費の見直し	農地台帳調査票の実施方法を見直し、これに係る返信用封筒の印刷製本費及び返信郵便料が不要となったため、予算額を縮小する。	△ 898